弥生いこいの広場 写生大会入賞作品展

市内小学校の児童が描いた作品約60点を展示します。
▼**とき**　1月5日（火）～11日（月・祝）
▼**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階ヒロロスクエア
▼**観覧料**　無料
問市みどりの協会(☎33-8733)

第55回 津軽雪上ラグビー大会

▼**とき**　1月31日（日）
午前9時～
▼**ところ**　東奥義塾高校（石川字長者森）グラウンド
▼**対象**　高校の部＝県協会登録の選手のチーム／スパイクの部＝選手全員がスパイクまたはシューズを着用するチーム／ながけりの部＝選手全員がゴム長靴（金具の付かないもの）を着用するチーム／女子の部＝部活動またはクラブチームに所属する女子選手のチーム
▼**参加料**　弘前ラグビーフットボール協会登録チーム＝2,000円～／その他のチーム＝5,000円～
※傷害保険料を含みます。
問1月13日（水）までに、Eメールで弘前ラグビーフットボール協会（木村さん、東奥義塾高校内、☎92-4111、E kimura1961tohgi@yahoo.co.jp）へ。

教室・講座

環境整備センタープラザ棟の教室

【リサイクルそり作り教室】
▼**とき**　1月9日（土）、午前10時～正午
▼**内容**　木材や竹ざおの切れ端を使ったそり作り
▼**講師**　尾崎行雄さん
▼**定員**　10人（1人1台）
※家族での参加は、1家族1台の制作となります（小学生の場合は保護者の同伴が必要）。
▼**参加料**　無料
▼**持ち物**　金づち
▼**申込期限**　12月25日（金・必着）
※応募多数の場合は抽選で決定し、12月30日（水）までに抽選結果をお知らせします。
▼**その他**　制作後はそり滑りを行います。長靴、スキーウエア、手袋を持参してください。

【こぎんdeおしゃれポストカード作り教室】
▼**とき**　1月24日（日）
午前9時30分～正午
▼**内容**　こぎん刺しを使った木製のポストカード作り
▼**講師**　佐藤陽子さん（佐藤陽子こぎん展示館館長）
▼**対象**　小学生以上＝10人（小学生の場合は保護者の同伴が必要）
▼**参加料**　無料
▼**申込期限**　1月8日(金･必着)
※応募多数の場合は抽選で決定し、1月18日（月）までに抽選結果をお知らせします。
～共通事項～
▼**ところ**　弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）
▼**申し込み方法**　往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送で申し込みを。
※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。詳細はプラザ棟のホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kankyoseibi/plaza/）をご覧ください。
問弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈月曜日が祝日の場合は翌日〉は休み）

地域未来創生塾＠中央公民館

大学教員や学生からの話題提供や資料を使った、今後の地域づくり活動に役立つ講座やワークショップです。
▼**日程**　1月13日（水）＝第7回「コンビニと独占禁止法」／1月20日（水）＝第2回「ゴミから暮らしを振り返る」（10月29日開催中止分の振り替え）／1月27日（水）＝第8回「経済効果の測り方－産業連関分析入門－」
※時間はいずれも午後6時30分～8時。
▼**ところ**　弘前文化センター（下白銀町）中会議室
※会場で開催のほか、Zoomによるオンライン形式でも開催。
▼**講師**　第7回＝長谷河亜希子さん（弘前大学人文社会科学部准教授）／第2回＝近藤史さん（同）／第8回＝小谷田文彦さん（同）
▼**対象**　高校生以上の市民＝30人
▼**参加料**　無料
※事前の申し込みは不要。
▼**その他**　6回以上参加した人に、修了証を交付します。オンラインにて参加を希望する人は、各自Zoomアプリ（無料）をダウンロードしてください。
※詳しい内容は弘前大学人文社会科学部地域未来創生センターホームページ（http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/）をご覧ください。
問弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（☎39-3198、平日の午前10時15分～午後5時）／中央公民館（☎33-6561、火曜日は休み）

市民ボランティアによるパソコン講座

【エクセル2019入門講座】

▼**開催日**　1月21日・28日、2月4日（いずれも木曜日、3日間で1セットの講座）
▼**時間**　午前10時～午後3時
▼**ところ**　総合学習センター（末広4丁目）
▼**内容**　表計算ソフト（エクセル2019）を使用した基本的な操作技術の習得
※エクセル2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合があります。
▼**対象**　文字入力およびキーボード・マウスの操作（ウィンドウズの基本操作）ができる市民＝16人（先着順）
▼**参加料**　無料
▼**持ち物**　筆記用具、USBなどのメモリ、昼食
※マスクを着用してください。
問12月20日（日）から学習情報館（総合学習センター内、☎26-4800）へ。

第2回市立博物館歴史講座

▼**とき**　1月24日（日）、午後2時～3時15分頃
▼**ところ**　市立博物館（下白銀町）
▼**テーマ**　古代青森の人々の生活と信仰
▼**講師**　武井紀子さん（弘前大学人文社会科学部准教授）
▼**定員**　50人（先着順）
▼**参加料**　無料（別途観覧料が必要）
▼**申し込み方法**　12月23日（水）以降に、市立博物館に電話で申し込みを。
問市立博物館（☎35-0700、12月29日～1月3日・18日は休み）

その他

令和3年市民新年互礼会開催中止のお知らせ

毎年1月上旬に開催している市民新年互礼会について、新型コロナウイルス感染予防対策に基づき、開催に向けて慎重に検討しましたが、市民の皆様の健康と安全を第一に考慮し、開催を中止します。ご理解いただきますようお願いします。
問広聴広報課（☎35-1194）

個人住民税（市民税・県民税）の給与からの特別徴収について

所得税の源泉徴収義務のある事業主（給与支払者）は個人住民税を給与から特別徴収しなければなりません。まだ特別徴収を実施していない事業主や新たに事業を開始した事業主は特別徴収を実施してください。
【個人住民税の給与からの特別徴収とは】
所得税の源泉徴収と同様に、事業主が従業員に毎月支払う給与から個人住民税を徴収し、従業員に代わって納入する制度です。なお、個人住民税の税額計算は市が行いますので、所得税のように事業主が計算する手間はかかりません。
【特別徴収のメリット】
○従業員が金融機関等へ出向いて納税する手間が省け、納め忘れの心配がない。
○納期が12回なので、普通徴収に比べて1回当たりの納税額が少ない。
【令和3年度からの特別徴収開始方法】
毎年1月に提出する「給与支払報告書（総括表）」の中の「特別徴収対象者」の欄に対象者数を記入し、「給与支払報告書（個人別明細書）」を仕切り紙により「特別徴収」と「普通徴収」に分けた上で、市民税課へ提出してください。
問市民税課市民税第一係（市役所2階、☎40-7024）

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会

結婚を希望する独身男女が会員に登録し、お見合いをする支援をしています。
▼**とき**　12月27日（日）
正午～午後4時
※事前の申し込みは不要。
▼**ところ**　ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室A
※来場の際は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためマスクの着用をお願いするほか、体調に不安のある人は来場をご遠慮ください。
問ひろさき広域出愛サポートセンター（☎35-1123〈日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時〉）

人の動き Population

		前月比
・人口	168,864人	(−2)
男	77,285人	(+19)
女	91,579人	(−21)
・世帯数	72,378世帯	(+33)

令和2年11月1日現在（推計）